令和４年度　京都外国語大学校友会

和歌山支部第１２回総会・講演会の報告

令和４年度第 12 回和歌山支部総会・講演会を、７月３日（日）午前９時３０分から、徳川御三家の一つ紀州藩紀州徳川家の居城である和歌山城近くにある、ホテルアバロームきのくに４Ｆ羽衣の間で開催いたしました。



本来であれば、校友会本部の方々、大学関係の方々、交流のある支部の方々にご臨席をいただき、盛大に開催するところですが、今年度は、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、和歌山支部会員のみの出席で行いました。

会務報告では、一昨年度は新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から中止した行事を、昨年度は、新型コロナウィルス感染症拡大防止の対策を講じながら、実施することができたうれしい報告をすることができました。

総会後、和歌山大学観光学部教授の東　悦子氏に「海を渡った和歌山県人―米国へ、カナダへ、オーストラリアへ―」というタイトルで、和歌山の先人が移民となって、海外で苦労を乗り越え、活躍されたお話をしていただきました。太平洋に面する紀伊半島に位置する和歌山県には、今で言うところのグローバルな視点をもって、活躍の場を海外に求めて渡航される方が数多くいたことを学びました。

最後に、出席者全員で記念写真を撮り、和やかな雰囲気の中、総会・講演会を終了いたしました。校友会本部に於かれましては、物心両面でご支援いただきました。ありがとうございました。

